



美園地区

- みその夏まつり
- 美園地区大運動会
- 美園リンゴまつり
- みそのワッ・輪・和のつどい
- みその子どもまつり
- 美園地区雪中運動会
- 美園アイスキャンドル大作戦

これらは、美園地区で行われている主な行事。地域の方々の協力で、数多くの行事が開催されています。

同地区の町内会連合会会長、西川精一さんにお話を聞きました。

「行事の回数が多いので、継続していくのは大変ですが、大切な交流の場として、今後もしっかりしていきます。また、開催に向けて、地域の方々が協力しあうことで、地域の団結が強くなっています」



「地域の団結には自信があります」と西川会長。

一年を通した行事を軸に、まちづくりを進める美園地区では、ほかにもさまざまな活動が行われています。

「地域のお母さんたちやボランティアの方々が、子育てサロン「美園めんこちゃん広場」を開催しました。9月6日の開催初日は、足の踏み場もないほどの盛況ぶりでした。また、防災を学びながら、小学生同士の親睦を図ろうと、今年4月に「美園あつぷる少年消防クラブ」も発足しました。これからは、地域とふれあう機会の少ない、中学生や高校生との活動を増やしていきたいですね」

「まちづくりは、人の輪と団結」と話す西川会長。これからも、力強い活動が期待できそうです。



「美園めんこちゃん広場」。会場はなんと銭湯です。にぎわう様子を番台からパチリ。



町内会対抗で行われる「大運動会」。綱を引く手にも力が入ります。



昨年の「ワッ・輪・和のつどい」の様子。元ファイターズ選手の白井康勝さんとB・Bをゲストに招きました。



「美園あつぷる少年消防クラブ」の結団式。豊園小学校、美園小学校、みどり小学校の児童25人が参加しています。

とよひるのまち

近年、地域主体のまちづくり活動が高まりを見せています。今月は、そんなまちづくり活動や、区役所のまちづくり事業を紹介します。

福住地区

福住地区まちづくり協議会のみなさん。左から、大友義見さん、松村幸雄さん、荒木勲さん、山岸紀子さん、杉本勇喜さん、坪谷一衣さん



まちづくりアンケートや、まちづくり調査研究のグループ討議、広報紙「ふくずみまちづくり通信」の発行など、積極的に活動しているのは、福住地区まちづくり協議会のみなさんです。

東区栄東地区との交流会。「福が住むまち」、「栄える町」という、縁起のよい双方の地名などが交流のきっかけです。



昨年のフットパスの様子。今年は、10月10日（祝）に開催する予定です。



福住地区まちづくり協議会は、平成15年に「みんなの知恵と力で福住のまちをつくらう！」と、町内会連合会の方を中心に結成されました。「協議会の役割は、地域の問題を整理して、住民に投げかけること」と、協議会代表の杉本勇喜さんは話します。

昨年、地区内の全世帯を対象に行われたアンケートでは、道路舗装やゴミ問題など、さ



地区の広報紙「ふくずみまちづくり通信」。現在、第2号まで発行されています。

さまざまな意見が出されました。これらの意見は、内容や優先度などで分類され、グループ討議が行われています。

「グループ討議の中から、町内パトロールの実施、地区内の遊歩道をウォーキングする「羊ヶ丘フットパス」などが実現しました。まちづくりは、住民一人一人が参加して進めていくもの。時間はかかりますが、あせらず取り組んでいきます。

また、今年から、東区栄東地区との交流を始めました。お互いに刺激があつて発展できるといった関係を目指しています」

このような取組みは、半年に一度発行される「まちづくり通信」で、住民に知らされています。

福の住むまちへ、自然と人の和と輪を生かした福住のまちづくりは、着実に進んでいます。

